

<“ウチ充”主婦を徹底調査>

猛暑の夏が、主婦の「ウチ族」化を加速させた！？
ネットスーパーなどの「ウチ消費」で使う金額は年間12万円以上！！
アベノミクスを支えるのは、「ウチ充」主婦の「ウチノミクス」！？
「ウチ充」をさらに快適にするのは「ウチWi-Fi」！ 敏感な主婦は対策済み！

マーケティングリサーチを行う株式会社ネオマーケティング（所在地：東京都渋谷区）では、世の中の動向をいち早く把握するために、独自で調査を行っております。
ここ数年、ウチ（家）の中の生活をより充実させたいと考える人たちが増えていると言われております。そこで、2013年8月9日（金）～2013年8月19日（月）の間、全国の男女750名を対象に、今注目の「ウチ族」および「ウチ充」をテーマにしたインターネットリサーチを実施いたしました。今回はその中でも特に、30代～50代の「ウチ族（ウチ充）」主婦300人の調査結果を中心に、「ウチ充」主婦の実情を有識者のコメントを交えて紹介します。

TOPICS

■ 急増している「ウチ族」「ウチ充」とは

■ 猛暑の夏が、主婦の「ウチ族」化を加速させた！？

■ 「ウチ充」主婦が、プライベートな時間をウチナカで過ごすワケとは

■ 休日、「ウチネット」にかける時間は、4時間以上！

■ 主婦にとっての娯楽の主役は、既に、「テレビ」から「インターネット」へ！？

■ 「うちの中での夫との会話はメール」の噂はどこまで本当か！？

■ アベノミクスを支えるのは、「ウチ充」主婦の「ウチノミクス」！？

■ 「ウチ充」主婦、ネット通販での年間「ウチ消費」額は、123,684円！

■ コメや飲料は当たり前、車やペットも「ウチネット」で買う時代！？

■ 「ウチ充」主婦の「ウチネット」をさらに快適にするのは「ウチWi-Fi」！

■ 敏感な主婦は「ウチネット」の対策済み。「ウチWi-Fi」も33%

■ いまや生活に欠かせない「ウチネット」のはずが、

■ 「ウチネット」対策をしていない家庭は「遅い！」「安定しない！」などの不満だらけ！？

など

**「草食男子」の名づけ親！ 深澤 真紀さんが、
「ウチ充」主婦の「ウチネット」と「ウチスマホ」事情をズバリ解説！**

いまの主婦は「ウチネット」によって、家庭のマネジメントと自分のホビ－の両方を上手に手にしています。忙しくても楽しむことも忘れない。そんな彼女たちは「リア充」ならぬ「ウチ充」な生活を送っている「ウチ族」なのです。



<調査概要>

調査の方法：株式会社ネオマーケティングが運営するアンケートサイト「アイリサーチ」システムを利用したWEBアンケート
調査の対象：アイリサーチ登録モニターのうち、全国の男女・20歳～59歳を対象に実施 有効回答数：750人（男性：300人／女性：450人）
※設問毎の有効回答数については、各設問ページのN数を参照ください。

調査実施日：2013年8月9日（金）～2013年8月19日（月）

※本資料内のデータには、小数点以下の四捨五入の関係で、合計が100.0%にならないデータがございます。

【調査会社】

株式会社ネオマーケティング E-mail: k-matsuda@neo-m.jp（担当：ネオマーケティング広報事務局 松田）

※本調査内容をご掲載、ご取材いただける場合は、「ネオマーケティング調べ」としてお取り扱いいたしますようお願いいたします

【本資料の内容および取材・掲載のお問合せ先】

ウチ族普及応援プロジェクト 担当：深田、堀井（株式会社イニシャル内） TEL: 03-5572-6316 FAX: 03-5572-6065

急増している「ウチ族」「ウチ充」とは

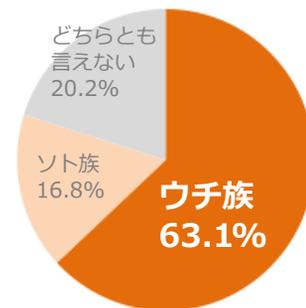
長引く不況のなか、外出を控えて家の中で過ごす人が増えている、と言われるようになり、数年経ちますが、ここ最近では、アベノミクスの明るい兆しや、家の中で楽しめるインターネット・インフラの急速な進歩を受け、家の中で過ごす人のスタイルも、より豊かなものへと進化しているようです。

これまでの「巣ごもり」「引きこもり」のようなネガティブな意味合いではなく、よりポジティブに、家の中での生活環境を充実させ、豊かに過ごす人たちは、「ウチ族」と呼ばれ、その数は増えているとも言われています。

今回、ネオマーケティングが、20代から50代の男女3,831人に実施した調査によると、自分は「ウチ充（家の中の生活環境の充実）」をより優先させたい「ウチ族」だと答えた人は全体の63.1%。
一方、自分は「ソト充（外出先など家以外の環境の充実）」を優先したい「ソト族」だと答えた人は16.8%。圧倒的に「ウチ充」重視の「ウチ族」が多いという結果になりました。

そんな今注目の「ウチ族」。今回は、特に、30代～50代の「ウチ充」主婦について、いくつかの特徴的なデータをご紹介します。

あなたはズバリ、ウチ族？ソト族？（SA）



20代～50代の男女 N=3,831

※本データは、スクリーニング調査時の全調査対象者の回答の集計結果です

ウチが一番！「ウチ充」主婦が急増中！？のワケ

猛暑の夏が、主婦の「ウチ族」化を加速させた！？

「ウチ充」主婦が、プライベートな時間をウチナカで過ごすワケとは

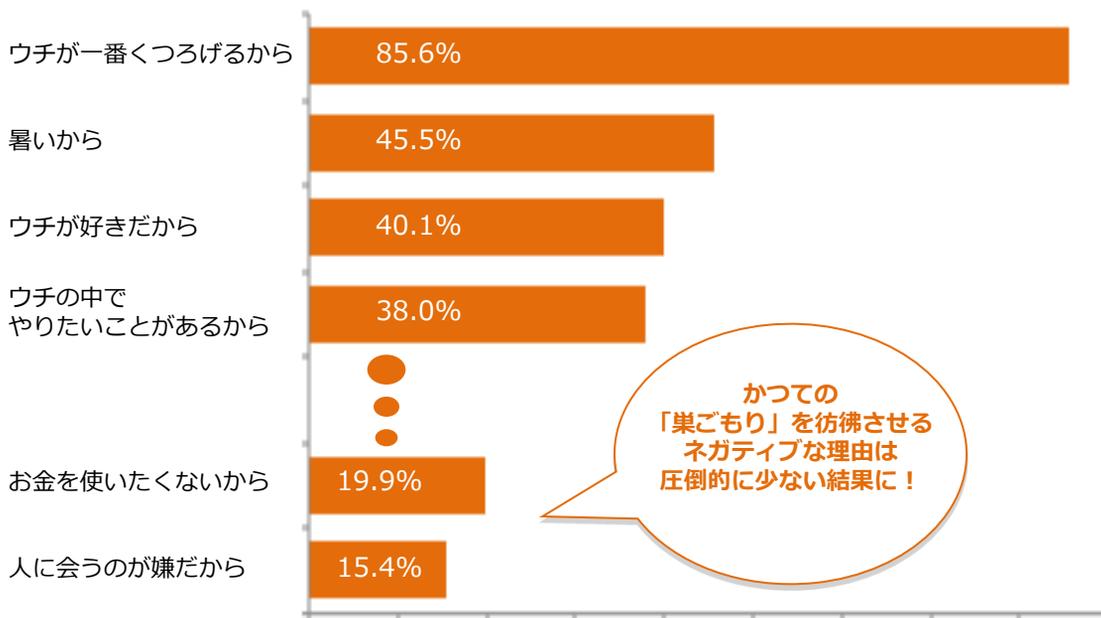
その動向が注目される「ウチ充」主婦ですが、彼女たちが、ウチにいたい理由は一体どんなところにあるのでしょうか。そこで、30代～50代の「ウチ充」主婦を対象に、プライベートな時間を外出せず、ウチの中で過ごす理由を調査しました。

その結果、圧倒的に多かったのは、「ウチが一番くつろげるから（85.6%）」という回答。他には、「ウチが好きだから（40.1%）」「ウチの中でやりたいことがあるから（38.0%）」や、猛暑が続いた今年の夏らしく、「暑いから（45.5%）」といった回答に意見が集中しました。また、一方では、かつての「巣ごもり」をイメージさせるような「お金を使いたくないから（19.9%）」「人に会うのが嫌だから（15.4%）」と回答した人は、意外にも少ない結果となりました。

「ウチ充」を第一に考える「ウチ族」は、同じようにウチの中を好むという特徴はあるものの、ネガティブ色の強かったかつての「巣ごもり」族とは、一線を画す存在のようです。

ウチの中で過ごすのはなぜ？（MA）

N = 292
30代～50代の「ウチ充」主婦



「ウチ充」主婦が、今、最も充実させたいのは「ウチネット」①

休日、「ウチネット」にかける時間は、4時間以上！
主婦にとっての娯楽の主役は、既に、「テレビ」から「インターネット」へ！？

さらに、「ウチ充」主婦の実態を探るべく、休日のウチでの過ごし方について調査しました。

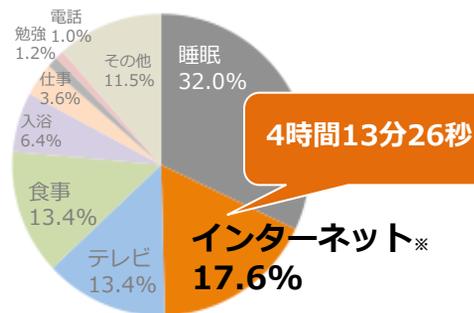
1日を100%として、それぞれの割合を聞いたところ、割合が大きかったのは順に、「睡眠（32.0%）」「インターネット※（17.6%）」「テレビ（13.4%）」「食事（13.4%）」という結果になりました。

なお主婦にとって、長い間、ウチでの娯楽の主役だったはずのテレビを抜き去り、睡眠の次に大きかった「インターネット」の割合を時間に換算すると、実に4時間13分26秒。

最近では、テレビとインターネットを融合させた「スマートテレビ」なども話題ですが、今後、ますますインターネットとテレビの融合は主婦の「ウチ充」を進化させるものになっていくのかも知れません。

そして、ポジティブにウチの中での生活を楽しむ「ウチ充」主婦のことを紐解く鍵は、この、インターネット「ウチネット」にあるようです。

休日のウチの中での過ごし方
1日を100%とすると、それぞれ何%？
(FA 加重平均)



N = 300 30代~50代の「ウチ充」主婦

※Eメール、ブログ、SNS、オンラインゲーム、動画視聴、無料通話アプリなどを使った通信・通話など含む

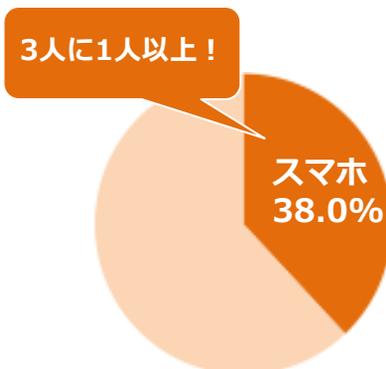
外出中だけじゃない！「ウチネット」にもスマホの時代がやって来た
ウチの中でのインターネットにスマホを使う人、3人に1人以上！

今や、およそ2人に1人がスマホを持つと言われる時代。今回の調査でも、アンケートに答えた300人の「ウチ充」主婦のうちスマートフォンを持っているのは、39.7%でした。

そのうち、「ウチネット」に使う端末として、全体の38.0%、実に3人に1人以上の「ウチ充」主婦が、「スマートフォン」を挙げました。つまり、スマートフォン保有者のほとんどが、ウチの中でのインターネットに、スマートフォンを使っているということになります。

様々な機関が発表しているように、今後、ますます、スマートフォンの保有率が上がっていくことを考えると、ウチでの娯楽の主役であるインターネットのこれからの顔は、スマートフォン、ということになりそうです。

ウチネットに使う端末は？ (MA)



N = 300 30代~50代の「ウチ充」主婦

「ウチ充」主婦が、今、最も充実させたいのは「ウチネット」②

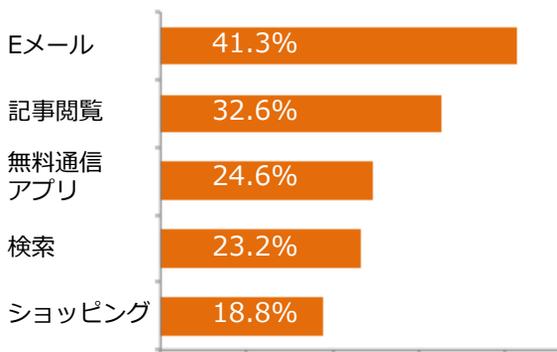
スマホやタブレットを使って、「ウチネット」をする目的は！？

「ウチ充」主婦は、どんなことにインターネットを活用しているのでしょうか。そこで、「ウチ充」主婦に、うちの中でスマホやタブレットを使って「ウチネット」をする目的を聞いてみました。

その結果、多かったのは、「Eメール（41.3%）」「ニュースサイトの記事閲覧（32.6%）」「無料通信アプリによるメッセージ送信（24.6%）」「用語・人物などの検索（23.2%）」「ショッピング（18.8%）」という回答。

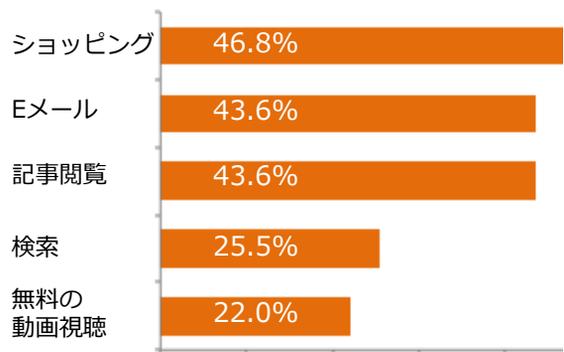
ちなみに、パソコンを使ったインターネットの目的も同時に聞いたところ、多かった回答の順に、「ショッピング（46.8%）」「Eメール（43.6%）」「ニュースサイトの記事閲覧（43.6%）」「用語・人物などの検索（25.5%）」「無料の動画視聴（22.0%）」という結果になりました。

スマホやタブレットを使って ウチネットをする目的は？ <休日> (MA)



N=138 30代~50代の「ウチ充」主婦

パソコンを使って ウチネットをする目的は？ <休日> (MA)



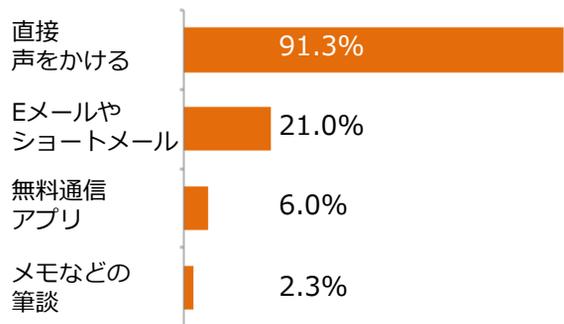
N=282 30代~50代の「ウチ充」主婦

「うちの中での夫との会話はメール」 の噂はどこまで本当か！？

スマートフォンを使った「ウチネット」の目的でも多かったEメール。最近では、お互いうちにいながら、メールやチャットで会話する夫婦が増えているという話もありますが、それは本当なのでしょうか。

噂の真相はわからないものの、今回の調査では、「Eメールやショートメール」で、うちの中で夫と会話するという主婦は、21.0%。一方、「直接、声をかけて」という人は、91.3%という結果になりました。

うちの中での夫との会話は？ (MA)



N=300 30代~50代の「ウチ充」主婦

アベノミクスを支えるのは、「ウチ充」主婦の「ウチノミクス」！？

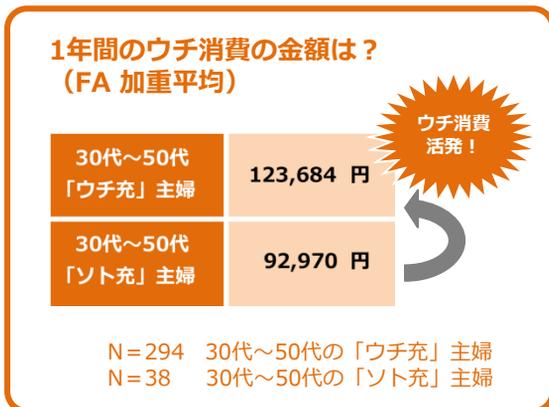
「ウチ充」主婦、ネット通販での年間「ウチ消費」額は、123,684円！ ※1
 コメや飲料は当たり前、車やペットも「ウチネット」で買う時代！？

猛暑が続いた今年の夏は、ウチにいながらスマートフォンなどで買い物ができるネットスーパーが好調だと、度々報道されましたが、その“ネットスーパー好調”の立役者は、もちろん「ウチ充」主婦を中心とした主婦だと考えられます。

実際に、「ウチ充」主婦を対象に、ウチの中からインターネットで買い物をする1年間の消費金額を調査したところ、「ウチ充」主婦の年間消費額の平均は、123,684円 ※1と、「ソト充（ソト族）※2」主婦の年間消費額の平均92,970円より高く、「ウチ充」主婦の「ウチ消費」の方が活発であることがわかりました。

※1 1ヶ月の消費金額×12（ヶ月分）で算出

※2 ソト充：外出先など家以外の環境の充実、ソト族：「ソト充」を重視する人



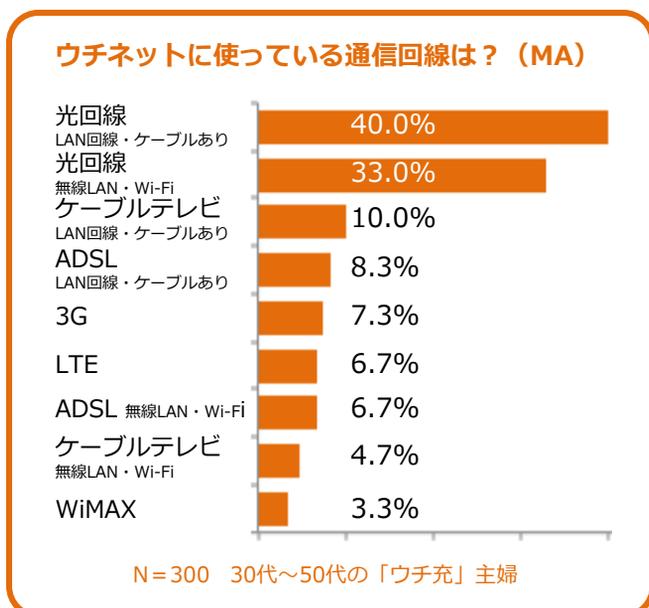
ちなみに、ネットスーパーに限らず、インターネットで買い物をしたことがあるものの例を訪ねると、「コメ」や「飲料」、「ペットフード」など、持ち運びに大変な重たいものを挙げる人が多く見られるなか、「動物」や「植物」といったユニークなものを挙げる人や、「大型家具」や「家電製品」、「車」などのいわゆる高額商品を挙げる人も見られました。アベノミクスのこれからの注目が集まる昨今ですが、今後は「ウチ充」主婦の「ウチノミクス」効果にも注目したいところです。

「ウチ充」主婦の「ウチネット」をさらに快適にするのは「ウチWi-Fi」！

敏感な主婦は「ウチネット」の対策済み。「ウチWi-Fi」も33%

「ウチ充」の要とも言える「ウチネット」ですが、実際には、どんな環境で利用されているのでしょうか。

調査の結果、群を抜いて多かった回答は、「光回線<LAN回線・ケーブルあり>（40.0%）」と「光回線<無線LAN・Wi-Fi>（33.0%）」の2つ。ちなみにWi-Fiとは、無線通信の方式の1つで、光回線とWi-Fi対応の無線LANルーターがあれば、スマートフォンなどを3GやLTEといった携帯電話回線ではなく、安定して高速な固定回線を経由したインターネット接続に切り替えることができ、より「ウチネット」を楽しむことができる注目の方式です。
敏感な「ウチ充」主婦は、この「ウチWi-Fi」で「ウチネット」がさらに快適になることに、もう気がついているようです。



「ウチネット」のストレスとは

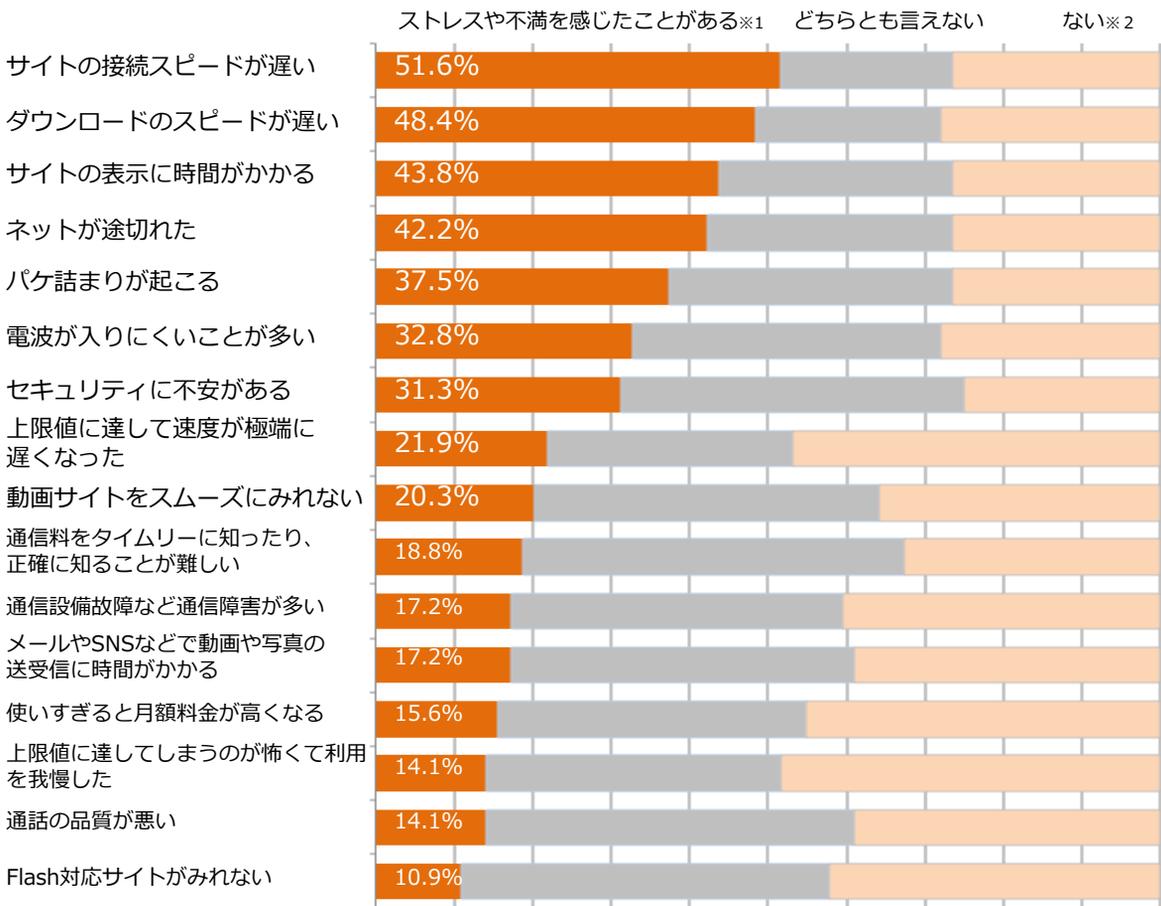
いまや生活に欠かせない「ウチネット」の**はずが、**

「ウチネット」対策をしていない家庭は「遅い!」「安定しない!」などの不満だらけ!?

「ウチネット」をさらに快適にするために、注目の「ウチWi-Fi」ですが、その浸透はまだまだこれからで、実際に、スマートフォンを使ったインターネットに関しては、通信障害やパケ詰まり、高額になりがちなパケット通信料など、日々多くのトラブルが報道されているのも事実です。そこで、「ウチWi-Fi」をまだ利用していない「ウチ充」主婦に、うちの中で、スマートフォンを使ってインターネットを利用するときに感じたことのあるストレスを聞いてみました。

不満やストレスを感じたこととして多かったのは、「サイトの接続スピードが遅い(51.6%)」「ダウンロードのスピードが遅い(48.4%)」「サイトの表示に時間がかかる(43.8%)」「ネットが途切れた(42.2%)」など。これらのストレスは、「ウチWi-Fi」で解決できることを考えると、やはり「ウチ充」主婦の「ウチ充」アップの鍵は、「ウチWi-Fi」にあると言えます。

うちの中でスマホを使ってインターネットを利用するとき、不満やストレスを感じたことは？(SA)



※1「ストレスや不満を強く感じたことがある」「ストレスや不満をやや感じたことがある」の合計

※2「ストレスや不満を全く感じたことがない」「ストレスや不満をあまり感じたことがない」の合計

N=64 30代~50代の「ウチ充」主婦

「草食男子」の名付け親、深澤真紀さんに伺いました

いまの主婦は、意外とデジタルオンチではありません

主婦はデジタルオンチだと思いませんか？

実はそんなこともありません。

いまの主婦は、職場経験があり、パソコン世代でもあるので、世間が思っている以上にデジタルを使いこなしています。

そんな彼女たちは、ウチで「ウチネット」や「ウチスマホ」を使いこなしています。

「リア充」ならぬ「ウチ充」な生活を送っている「ウチ族」なのです。

いまの主婦は、 家庭のマネジメントに自分の趣味に、ウチの中で忙しいのです

賢い「ウチ族」主婦たちは、家事や育児も「ウチネット」を使いこなすことで、上手にマネジメントしています。「ウチショッピング」や「ウチバンキング」もお手のもの。

そして、韓流や海外ドラマなど自分の趣味も「ウチネット」を使いこなすことで、楽しんでいきます。

いまの主婦は「ウチネット」によって、家庭のマネジメントと自分のホビーの両方を上手に手にしています。忙しくても楽しむことも忘れないのです。

「ウチ充」を手にした彼女たちは、ウチから出られないのではなく、ウチが楽しいからこそ出ないのです。

また「ウチスマホ」によって、主婦の「ウチネット」活動はよりアクティブに進化しています。

そんな賢い「ウチ充」主婦たちのなかには、「ウチスマホ」での「ウチネット」で、家族と自分の生活をより豊かにするために、「ウチWi-Fi」などの対策を始めている人もいます。



深澤真紀

コラムニスト・編集者。企画会社タクト・プランニング代表取締役社長。1967年、東京生まれ。早稲田大学第二文学部社会専修卒業。在学中に「私たちの就職手帖」副編集長を務める。出版社などの編集者を経て、98年、企画会社タクト・プランニングを設立。2006年に日経ビジネスオンラインで「草食男子」や「肉食女子」を命名、「草食男子」は、2009年流行語大賞トップテンを受賞。執筆や講演、フジテレビ系「とくダネ」などのコメンテーターも務める。著書に、『草食男子世代—平成男子図鑑』、『働くオンナの処世術』、『仕事の9割は「依頼術」で決まる』など。